



2月9日、有漢地域老人クラブ
女性部の「春の寄せ植え教室」
が開催されたにや。春らしい色
とりどりの花を植え、にぎやか
で楽しい活動だったのにや♡



高梁市社会福祉協議会 イメージキャラクター「ふくにゃん」

ボランティア研修会…2頁

コーディネーターが行く…3頁

活動報告…4頁

お知らせ等…5頁

赤い羽根共同募金…6頁

寄附者一覧…7～8頁

ボランティア研修会

テーマ『私の「楽しい!」が地域をつくる』

1月30日、3年ぶりの開催となった、令和4年度のボランティア研修会は、ボランティア活動の楽しさや人との関わりを持つことについての意味や重要性を考えるよい機会となりました。

当日は、ボランティア団体や関係者を含め約150名が参加。岡山県社会福祉協議会の職員による基調講演や地域で活動されている方の実践発表、パネルディスカッションが行われました。参加者からは「人のために活動する大事さを教えてもらった」「今以上にボランティアを頑張ろうと思った」などの感想がありました。



実践発表



こども食堂 岡ちゃんち

おかざき めぐみ
代表 岡崎 恵実さん
(岡山市)

「こども食堂 岡ちゃんちの活動」
について

子どもたちにとって安心することが出来る場所を作るため、自宅を開放し、毎月、誕生日会などのイベントを計画しています。自分たちがしたいことをSNSなどで発信することで、たくさんの方が集まり、楽しく活動を続けることができています。



信平幸一記念館

のぶひら こういち
代表 信平 幸一さん
(高梁市)

「利他のこころ」
について

学校では体験できないものづくり教育をとおして、子どもたちの社会性や自主性を育て地域の活性化を目指し活動しています。「市町村の発展」「豊かな心の人づくり」を使命感に「後継者を育てる」「開拓」「継続」を志に持ち、これからも活動を頑張っていきたいと思います。



高梁市手話ボランティアの会

おく けいこ
会長 奥 恵子さん
(高梁市)

「高梁市手話ボランティアの会の活動」
について

ふれあいサロンや小学校への出前講座や施設見学訪問をとおして、聴覚障害者への理解や手話の普及、地域交流を中心に活動しています。活動人数が少ないなど課題もありますが、地域の聴覚障害者の自立支援や社会参加、手話の楽しさを広めるために頑張っていきたいと思います。





コーディネーター が行く!!



村上コーディネーター

川上地区

～地域のええこと☆大発見にゃん～

福祉委員は、普段どのような活動をされていますか。
福祉委員は町内会から選出され、町内会を活動範囲に、気になる方の見守りや声掛け、お困りの方がおられれば民生委員児童委員に連絡する活動や、社会福祉協議会のサービスや情報を広める活動を行っています。

福祉委員連絡協議会はどのような組織ですか。
福祉委員連絡協議会は、市内15地区の福祉委員連絡会長が年に2回一堂に会し、福祉委員活動の推進や啓発などについて協議している組織になります。※高梁地区は1・2区に分かれています。

今回は、「**福祉委員連絡協議会**」について、丹治勇会長（高梁市社会福祉協議会福祉委員連絡協議会・川上地区福祉委員連絡会）に紹介させていただきます。



丹治 勇 会長

福祉委員活動について一言お願いします。
人口減少に伴う住民同士の社会的なつながりの希薄化が懸念される中、福祉委員は地域の皆さんの身近な存在として、重要な役割を担うようになっています。
福祉委員活動へのご理解とご協力をよろしく願っています。

福祉委員活動で気をつけていることはありますか。
私の町内会は、家が点在しており一人暮らしの高齢者が増えているため、週に2度、町内を車で回り、安否確認をするようにしています。



また、各地区の福祉委員連絡会では、救急医療情報キットを配布するなどの活動も行っていきます。

総社市福祉委員協議会との交流会

2月14日、サンロード吉備路（総社市）で総社市と高梁市の福祉委員交流会を開催し、36名の参加がありました。

参加者は福祉委員活動について情報共有するとともに、情報交換を行いました。

福祉委員活動は、民生委員との連携が大切!!

一人暮らしや空家が増加している。声掛けが大事だ。





活動報告



第22回 赤木五郎賞贈呈式

▼宇治町ボランティアことばき会 (団体)

▼森定 寛さん (松原町)

▼内田 親秀さん (落合町)

福祉分野における功績

▼加藤 倫裕さん (南町)

(個人)

▼那須 龍介さん (成羽町)

保健医療分野における功績

受賞おめでとうございます
赤木五郎賞

災害ボランティア養成講座(応用編)を開催

1月18日に災害ボランティア活動者の養成を目的に災害ボランティア養成講座(応用編)を開催し、市内から20名の方が参加されました。

当日は、全国の被災地で災害ボランティア活動を展開されている奥原行雄氏より実演を交えながら実践発表いただき、被災地支援の現状をお話いただきました。

また、演習として高梁市消防本部の方から「発電機の使い方」と「日常生活でも役立つロープの結び方」について教えていただきました。

参加者からは「経験者の方のお話は説得力があり感銘を受けた」「演習で実践することで自身の理解につながった」との声があり、大変有意義な講座となりました。

— 実演を交えた実践発表の様子 —



災害ボランティア養成講座(応用編)

— 演習の様子 —



【演習】ロープの結び方の様子



【演習】発電機の使い方の様子



2月3日の節分の日、備中デイサービスセンターでは、ミニ豆まきを行いました。

職員が鬼に扮し、利用者は今年一年みんなが元気で過ごせますように、世の中が平和でありますようにと願いを込め、豆に見立てた紅白の玉を「鬼は外、福は内」のかけ声と共に、鬼をめがけて投げて頂きました。

災いをもたらす鬼は外へ、幸福を招く福の神は内への言葉通り、コロナもどこかへ逃げて行って欲しいものです。



令和5年度ボランティア登録及びボランティア活動保険について

ボランティアセンターでは、各ボランティア団体の最新情報を提供するため、年度ごとに登録を行っています。ボランティア団体の皆さまは、登録申請の手続きをお願いいたします。なお、ボランティア登録団体の活動内容等については、本会ホームページで紹介していますのでご覧ください。

また、今年度のボランティア活動保険の補償期間は、令和5年3月31日で終了となります。引き続き4月1日から活動を予定されている方は、3月末までに市社協（地域福祉課・各支所）で保険加入の手続きをお願いします。

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円（限度額）			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外		初日から補償	
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円（限度額）			
年間保険料			350円	500円	550円	

※ボランティア行事用保険の加入手続きが4月より変更になります。加入される場合は、市社協へお問合せください。

お問合せ先 地域福祉課 ☎22-7243 有漢支所 ☎57-3218 成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770 備中支所 ☎45-3131

ふれあいサロンについて

年度末が近づいています。令和4年度の事業が完了されたサロン団体は、**実績報告書の提出をお願いします。**

ふれあいサロンは、地域のすべての人々が安心して暮らせるよう、人と人とのつながりの輪を深めていく「ふれあいの場」です。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催するにあたり工夫されたことと思いますが、閉じこもりを続けると体力や気力の低下により、体調不良等の悪影響がでることも心配されていますので、引き続き感染予防をしながら、屋外での活動を取り入れるなどし、開催していただきますようよろしくお願いいたします。

また、**新年度の申請につきましては、1回目の活動の前に手続きをお願いします。** 不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。



お問合せ先 地域福祉課 ☎22-7243 有漢支所 ☎57-3218 成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770 備中支所 ☎45-3131

登録ヘルパー募集



仕事内容 要介護・要支援等の方の自宅を訪問し、調理・掃除・買い物などの生活援助や、食事介助・排泄介助・入浴介助など身体介助を行います。

資格・要件 次のいずれかであること
①介護職員初任者研修または介護福祉士実務者研修を修了している
②ホームヘルパー1級または2級もしくは介護福祉士の資格を所有している

●詳しくはお問合せください

【お問合せ先】高梁市社会福祉協議会 介護保険課 ☎22-7244

車いすを有漢支所へ寄贈いただきました！

1月17日、県内のヤクルト販売株式会社3社様より「愛の車いす」1台を寄贈していただきました。

ヤクルト様ありがとうございました。



赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました。



本年度も、赤い羽根共同募金に皆さまの温かいお心をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられました募金は、令和5年度に各地区社会福祉協議会や民間福祉施設等に配分されます。

皆さまのお住まいの地域で幅広く使われ、地域福祉の推進に役立てさせていただきます。



令和4年度 赤い羽根共同募金にご協力いただいた法人

ご協力ありがとうございました。(敬称略)

【川上地域】 川上工業株式会社

赤い羽根共同募金 最終報告

募金区分	募金額(円)
戸別募金	5,082,701
街頭募金	82,364
法人募金	670,000
学校募金	12,874
職域募金	651,001
イベント募金	26,498
個人募金	7,358
その他募金	200,858
合計	6,733,654

～赤い羽根共同募金は、住民相互のふれあい活動を応援します～

令和5年度「赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業」助成団体を募集します！

居場所づくり活動

助成対象活動

月に1回以上開催する、子どもの健全な育みや、地域と子どもなどがつながりを持てる環境を整える活動(子ども食堂など)

助成金額

1団体あたり5万円以内

地区社協が推進するふれあい活動

助成対象活動

年間を通じて4回以上開催する、地区社会福祉協議会や福祉活動団体が開催する交流、情報交換等を目的とした通いの場での活動(コミュニティカフェ)

助成金額

1地区社会福祉協議会あたり6万円を上限とし、1拠点あたり2万円以内とする。

安心・安全なまちづくり活動

助成対象活動

- ①年間を通じて6回以上活動する、自主防犯・自主防災のための声掛け見守り等の活動
- ②自主防犯・自主防災活動に必要な資材やユニフォーム等の整備

助成金額

- ①1団体あたり1万5千円以内
- ②1団体あたり10万円以内

いずれの活動も、次の要件を満たしていることが必要です。

★助成対象団体

高梁市内において、原則1年以上の継続した活動が見込めること。
また、団体等の運営が住民を主体とした組織で、自主性、自立性を有し、事業計画及び会計状況が明らかであること。

★実施期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで



申請期間は 令和5年4月1日～4月30日 まで

※この助成は予算の範囲内で実施します。

また、同一団体が申請できるものはいずれか一つの活動とします。申請書は社協事務所へ備え付けていますが、市社協ホームページからもダウンロードできます。詳細については、気軽にお問い合わせください。

お問合せ先

総務課 ☎22-7243
有漢支所 ☎57-3218
成羽支所 ☎42-2005
川上支所 ☎48-9770
備中支所 ☎45-3131

社会福祉協議会へのご寄附

ありがとうございました。

令和4年
12月24日
～令和5年
2月28日

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ令和4年12月24日～令和5年2月28日までに
いただいたご寄附についてお知らせします。
心から感謝申し上げます社会福祉事業に活用させていただきます。
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。(敬称略)



【香典返し・玉串料】

《高梁支会》

- 金一封 津川町 浅野 治之 (故・千恵子様)
- 金一封 川上町 内藤 政一 (故・誠様)
- 金一封 南町 大久保清彦 (故・ツネ子様)
- 金一封 巨瀬町 福島 和幸 (故・幸二様)
- 金一封 宇治町 羽賀 秀樹 (故・茂様)
- 金一封 松原町 東 敬二 (故・忍様)
- 金一封 原田南町 入澤 淳美 (故・君代様)
- 金一封 落合町 中田 浩司 (故・米子様)
- 金一封 松原町 佐々木祥夫 (故・重子様)
- 金一封 巨瀬町 三尾 高男 (故・導子様)
- 金一封 下谷町 松井智恵子 (故・美登里様)
- 金一封 中井町 古米 清美 (故・圭二様)
- 金一封 落合町 仲田 永造 (故・佐禰子様)
- 金一封 津川町 入澤 和政 (故・二三子様)
- 金一封 中井町 大西 勝二 (故・ヤヨノ様)

《高梁地区》

- 金一封 高倉町 伊達 均 (故・貞様)
- 金一封 下谷町 鈴木 圭子 (故・はつ子様)
- 金一封 新町 渡邊 秀喜 (故・晴子様)
- 金一封 松山 亀山 稔 (故・千代子様)
- 《津川地区》
- 金一封 津川町 入江 亮順 (故・富美子様)
- 金一封 津川町 浅野 治之 (故・千恵子様)
- 金一封 津川町 入澤 和政 (故・二三子様)
- 《川面地区》
- 金一封 鳥取県 小林 周平 (故・弘明様)
- 金一封 川面町 仲村 浅己 (故・敷女様)
- 《巨瀬地区》
- 金一封 総社市 宮本 浩二 (故・榮様)
- 金一封 巨瀬町 福島 和幸 (故・幸二様)
- 金一封 巨瀬町 三尾 高男 (故・導子様)
- 金一封 巨瀬町 吉藤 彰啓 (故・綱夫様)
- 金一封 巨瀬町 藤森千寿子 (故・完様)

《中井地区》

- 金一封 中井町 古米 清美 (故・圭二様)
- 金一封 中井町 遠藤 松子 (故・實様)
- 金一封 中井町 大西 勝二 (故・ヤヨノ様)
- 《玉川地区》
- 金一封 玉川町 榎村エリナ (故・裕代様)
- 《宇治地区》
- 金一封 宇治町 羽賀 秀樹 (故・茂様)
- 《松原地区》
- 金一封 成羽町 瀧田 彰子 (故・英則様)
- 金一封 松原町 東 敬二 (故・忍様)
- 金一封 原田南町 入澤 淳美 (故・君代様)
- 金一封 松原町 佐々木祥夫 (故・重子様)
- 金一封 松原町 西平 和生 (故・寿男様)
- 金一封 松原町 西川 高志 (故・金治様)
- 金一封 松原町 森迫 友江 (故・弘之様)
- 《落合地区》
- 金一封 落合町 西 寛 (故・武様)
- 金一封 落合町 中田 浩司 (故・米子様)

金一封 落合町 仲田 永造
 (故・佐禰子様)

《有漢支会》
 金一封 有漢 宮田 牛夫
 (故・琴代様)

金一封 有漢 田口 昭一
 (故・寿美様)

金一封 有漢 米山 博実
 (故・雪恵様)

金一封 有漢 辻 隆幸
 (故・木様)

金一封 上有漢 菅原 一江
 (故・京一様)

金一封 有漢 建部 延子
 (故・田村 八重子様)

《成羽支会》
 金一封 吹屋 小川 歳枝
 (故・博様)

金一封 成羽 瀧田 彰子
 (故・英則様)

金一封 下原 森本 恵美子
 (故・進様)

金一封 下原 大東 達郎
 (故・一誉様)

金一封 中野 加藤 典男
 (故・隆志様)

金一封 成羽 村上 剛
 (故・美智恵様)

金一封 落合町 平松 博文
 (故・登様)

金一封 成羽 佐藤 視也
 (故・美恵子様)

金一封 小泉 那須 和浩
 (故・志眞江様)

金一封 成羽 石原 英雄
 (故・惠美梅様)

金一封 下原 森下 泉
 (故・治郎様)

金一封 佐々木 中川 清春
 (故・洋志様)

《川上支会》
 金一封 上大竹 上田 包子
 (故・松本 てふ子様)

金一封 高山市 古米 寿士
 (故・孝敏様)

金一封 地頭 内藤 政一
 (故・誠様)

金一封 下大竹 大田 寿信
 (故・アヤコ様)

金一封 成羽町 杉本 郷枝
 (故・堀田 勝海様)

金一封 上大竹 下川 廣行
 (故・文夫様)

金一封 領家 池田 雅子
 (故・万里子様)

金一封 成羽町 山本 義彦
 (故・正士様)

金一封 地頭 武田 達也
 (故・明子様)

金一封 三沢 三村 保子
 (故・薫様)

金一封 仁賀 龜山 孝
 (故・茂様)

金一封 地頭 佐武 大成
 (故・英昭様)

金一封 地頭 前原 康介
 (故・富美子様)

《備中支会》
 金一封 布賀 内田 裕之
 (故・龍己様)

金一封 東油野 清水 操
 (故・節夫様)

金一封 西油野 難波 孝行
 (故・哲夫様)

金一封 西山 名越 節子
 (故・徹様)

金一封 布瀬 高見 毅
 (故・和枝様)

金一封 布賀 中笹 幸義
 (故・孝次様)

金一封 東油野 笹川 好朗
 (故・洋祐様)

金一封 布賀 石井 美代野
 (故・美敏様)

金一封 岡山市 江草 孝典
 (故・博志様)

金一封 布賀 原田 桂輔
 (故・好恵様)

金一封 布賀 村上 千恵子
 (故・物部 カネエ様)

《一般寄附》
 金一封 落合町 内田 親秀
 (赤木五郎賞受賞にあたり)

《高梁地区》
 金一封 匿 名
 (社会奉仕として第464回、第465回目)

《中井地区》
 金一封 中井町 山根 昭枝
 (退院内祝いとして)

《松原地区》
 金一封 松原町 森定 寛
 (赤木五郎賞受賞にあたり)

《有漢支会》
 金一封 有漢 守安 幹男
 (退院内祝いとして)

金一封 有漢 大江 晴子
 (退院内祝いとして)

金一封 有漢 細川 勤
 (退院内祝いとして)

金一封 有漢 眞邊善蘭齋
 (退院内祝いとして)

《成羽支会》
 金一封 成羽 庄 泰彦
 (一般寄附として)

《川上支会》
 金一封 高 山 雛元 美智子
 (白寿内祝いとして)

金一封 仁賀 三宅 澄子
 (退院内祝いとして)

金一封 下大竹 藤本 寿英
 (退院内祝いとして)

金一封 上大竹 赤木 シズエ
 (百寿内祝いとして)

《備中支会》
 金一封 志藤用瀬 宮本 和夫
 (退院内祝いとして)

編集後記

来月から新年度となり、気持ちも新たに様々なスタートを迎える方々も多いと思います。引き続き、市民の皆さんに本会の情報や事業等、広報紙を通じてお伝えをまいりますので、よろしくお願いたします。(S)